令和８年度　性教育全体計画

豊島区立南池袋小学校

関連法規等

○日本国憲法　○教育関係諸法規

○学習指導要領　○児童の権利条約

○東京都人権施策推進指針

○都・区教育委員会教育目標　○生活指導提要等

学校の教育目標

「共に生き、共に輝こう」

①　笑顔と元気が溢れる子

②　人との関わりが溢れる子

③　自分らしさが溢れる子

児童の実態（各校の実態）

○児童の実態と願い

○保護者・地域社会の実態と願い

○教師の願い

○社会の要請

性教育の目標

①生命の誕生及び心身の発育・発達における男女差や個人差に関する基本的事項を理解するとともに、自己の性を受容し、自分を大切にしようとする心情や態度を育てる。

②男女には体の特徴や発達段階などに違いがあるが、互いに相手の人格を尊重し合うことが大切であることを知り、相手を思いやる心情や態度を育てる。

③家庭における役割は、男女の別なく分担し、互いに助け合うことが大切であることを知り、家庭や社会の一員として適切な判断や意思決定ができる能力や態度の基礎を育てる。

目指す児童像

生命の尊さを知り、自他の心身を大切にして、家庭・学校・社会で生きる児童

各教科の目標　道徳の目標　特別活動の目標　生活指導の目標

低学年	中学年	高学年
・男女の体の違いに気づくとともに自分は家族の愛情と保護によって育てられたことを知り自分を大切にしようとする気持ちを育てる。 ・男女の体には違いがあるが、人間として共に大切な存在であることを知り、男女の別なく仲良くしようとする態度を育てる。 ・家族はお互いに助け合って生活していることに気づき家族の一員として協力していこうとする態度を育てるとともに、プライベートゾーンについて知り、扱い方と性被害を防ぐ方法を身につける。	・体のつくりや働きを理解するとともに男女の体の違いや発育・発達の特徴を知り、互いに尊重し合ったり相手を思いやったりする態度を育てる。 ・心身の発育・発達には男女や個人によって違いがあることを知る。 ・家庭の機能について理解し、家族における自分の役割を自覚して行動する態度を育てる。また、性情報や性被害等に関する認識を深め、適切に行動しようとする態度を育てる。	・生命の連続性や人の誕生について理解し、自他の生命を尊重する態度を育てる。 ・異性に対する心は男女に違いがあることを知り、互いを尊重し、よりよい男女の友達関係を気づこうとする態度を育てる。 ・家庭や社会における男女の役割について考え、固定的な性役割にとらわれず、男女が協力することの大切さを知るとともに、性情報や性被害、エイズ、性の多様性に関することなどについて認識を深め、健康で安全な生活を営む態度を育てる。

教育環境の整備

教師と児童、また児童相互の豊かな人間関係の確立

家庭・地域との連携

便りや保護者会、授業の公開等により共通理解を図る

その他の教育活動

・実態や状況に合わせた個別相談・指導

・メディアリテラシーの育成